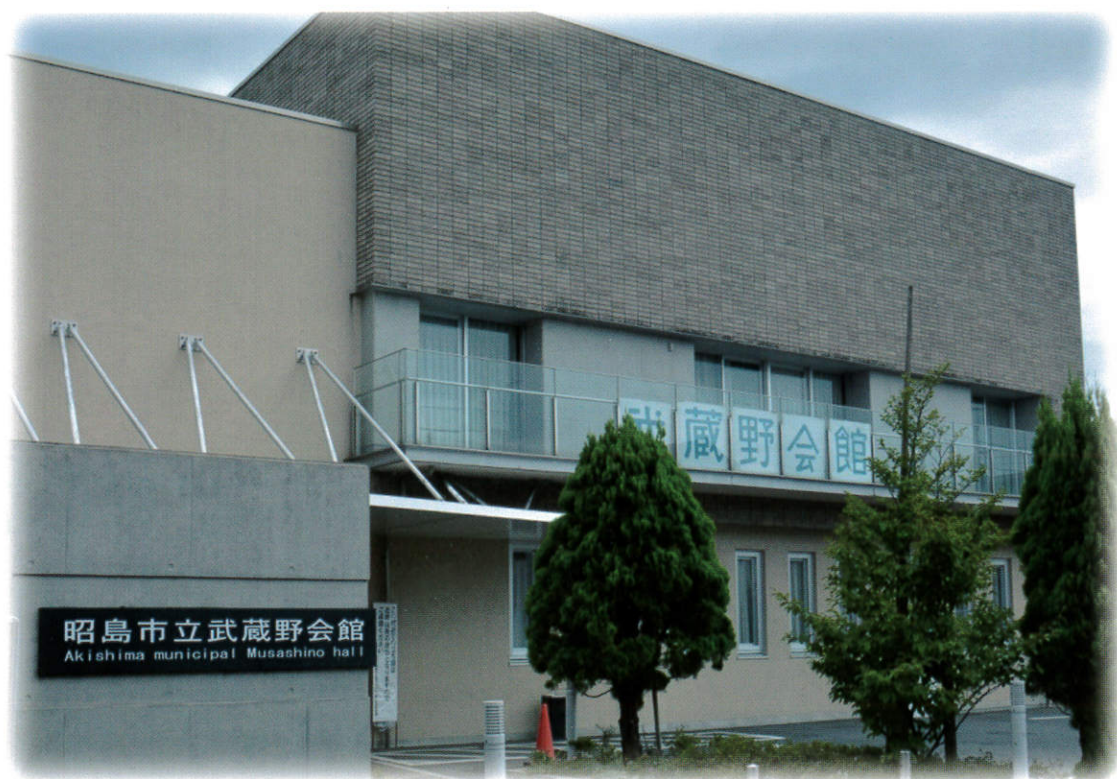


市立武蔵野会館運営協議会

設立10周年記念誌



平成27年11月

市立武蔵野会館運営協議会設立 10 周年を迎えて

10 周年記念行事実行委員会

委員長 座間 康臣



平成 27 年 11 月 3 日、市立武蔵野会館運営協議会は満 10 年の記念日を迎えました。

今迄、ともに歩んだ構成団体・構成員の皆様、地域住民の皆様、また準備段階からご指導賜りました行政の方々に厚く感謝申し上げますとともに、心からお慶びお祝い申し上げます。

この会館は、中神土地地区画整理事業区域内にあることから、土地確保にあたっては多くの制約のなかで行政を始めたくさんの関係者のご理解とご協力で完成したものであり感謝申し上げますとともに、地域住民にとっては長年待望した施設であり誠に嬉しいことでありました。平成 14 年 11 月の昭島市からの説明会后、地域から要望書として提出、(仮称)市立武蔵野会館建

設・運営検討委員会・同準備会が窓口となり行政との協議を重ねた結果今日の会館となりました。

この時期昭島市では「総合基本計画」を策定し、生活コミュニティ課を新設、またコミュニティに関する市民代表による委員会を設置して提言や答申を得るなどして、新しいコミュニティのあり方を「昭島市コミュニティ構想」として纏め、協働によるまちづくりを推進することとしていました。

委員会・準備会は、地域の自治会をはじめとする地域団体や、PTA・ウィズユース等児童・青少年関係団体、安全問題に取り組む防犯・防災・交通の団体、また民生児童委員・ボランティアなど多数の公的団体を糾合連携して要望書の検討や会館運営の勉強などを進めていましたので、コミュニティ構想に基くモデル地区事業第 2 号として昭島市に申請し、コミュニティ（協議会）事業を進めることとしました。準備会は会館がコミュニティの拠点となることから、管理運営を自主的に行なうことの検討や、他市の市立会館視察勉強会等、また共通する地域課題の議論も行なっていて、準備会は施行期間を経てそのまま平成 17 年 11 月 3 日市立武蔵野会館運営協議会として発足いたしました。

設立にあたり一つは会館運営で特色ある市立会館を、二つめは地域課題解決のための専門委員会を立ち上げることを目標とし、今日の「会館管理運営マニュアル」制定を、また当時社会問題化していた児童の安全確保を課題とした「安全まちづくり委員会」を最初の委員会として立ちあげ現在 4 つの委員会と、構成団体・利用者・地域を結ぶ発表や交流の場となる「会館まつり」や広報誌としての「あいスポットプレス」等、市立武蔵野会館運営協議会の活動の基本となっています。

10 周年を迎えて、市立武蔵野会館運営協議会の組織や委員会活動の更なる活性化を図り次の 5 年 10 年へと、地域がより住みやすいものになるよう発展を祈念申し上げますとともに、引き続き皆様のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

市立武蔵野会館運営協議会発足 10 周年にあたって

～次の 10 年に向かって～

市立武蔵野会館運営協議会

会長 藤原 国広



市立武蔵野会館運営協議会が設立されて早くも 10 年になりました。

市立武蔵野会館建設・運営協議会準備会でご苦労された皆様方に改めて感謝の意を表するとともに、設立後 10 年間にわたって運営されてこられた役員の皆様方にも心から感謝申し上げます。また準備段階からご指導いただいた行政の方々にも改めて御礼申し上げます。

この 10 年間に、「安全まちづくり委員会」、「美しいまちづくり委員会」、「心と体の健康づくり委員会」、「防災委員会」、「会館まつり実行委員会」、「あいスポットプレスとホームページによる広報活動」が立ち上げられ、そ

れらが軌道に乗り、自主的な活動が日常的に行われるようになりました。

委員会の皆様方の熱意と努力の結果と深く感銘を受ける次第であります。

これらの成果を受けて、今後の 10 年を考えると、原点に立ち戻って武蔵野会館運営協議会のやるべきこと、役割を認識する必要があります。

コミュニティは、生活環境をより良くしていくことを目的に、「自らのまちは、自らが築く」という自治意識を持ち住民同士が連携・協力しながら活動する集まりです。

今後も地域の絆づくり・地域コミュニティとしての市立武蔵会館の利用度向上、地域の共通課題解決を目指すために、すでに軌道に乗っている各種委員会をさらに充実していくことが大切ですが、懸案の課題がいくつかあります。

一つ目は防災関係です。委員会活動 4 年目をむかえ「防災隣組の推進と要援護者対策の取り組み」、避難所としての武蔵野会館の対応、さらに将来的には地域特性を踏まえた「中神工場団地協力会と提携した防災対策」であります。

二つめは安全安心面です。高齢化や核家族化の進捗を見据えての「高齢世帯や独居世帯の見守り活動」です。この問題は一地域だけでは対応の難しい問題であり特に行政と民生・児童委員等の支援・連携が不可欠でもあります。

この二つは ○災害時死者ゼロ

○孤独死ゼロ

を最終目標とするものであります。

これらの活動を始めるにあたっては、「みんなが支えるコミュニティ」を合言葉に、さらに多くの構成団体の皆様にご理解とご協力をお願いしながら進めていく必要がありますのでよろしくお願いいたします。

市立武蔵野会館運営協議会設立10周年を祝して

昭島市長 北川 穰一



「市立武蔵野会館運営協議会」設立 10 周年、誠におめでとうございます。

藤原国広会長様を始め、歴代の役員の方々、並びに会員の皆様方におかれましては、日頃より、様々な活動を通じて市政に対しまして多大なるご理解とお力添えを賜り、心から感謝申し上げます。

さて、振り返りますとこの 10 年間は、少子高齢化の進展、経済状況のめまぐるしい変化などにより、地域での活動に従事されている方々にとりましての環境も大きく変化をしてまいりました。

住んでいる地域を、より豊かで活力に満ちたものにしていくためには、自助・共助・そして、公助のバランスをとりながら、市民の皆様、団体、企業、行政などが連携し、協働してまちづくりを進めていく必要があります。

そのような中、平成 17 年 11 月に設立された「市立武蔵野会館運営協議会」の皆様方が、会館建設への参加を通して、地域団体の連携の和を広げ、自らの力で、防災・防犯など多くの課題に取り組み、現在のような立派な地域を形成されてこられましたことは、新たに地域づくりを進めている方々にとりましても、大いに参考に、そして、励みになろうかと存じます。

これまでの間、たくさんのご苦勞があったことと推察いたしますが、様々な活動を通して顔の見える関係が広がり、地域の絆を深めながら、ここに 10 周年を迎えられたことに心から敬意と感謝の意を表したいと存じます。

皆様方におかれましては、昭島のまちづくりの先駆者として、引き続き、地域づくりを進めていただき、安全で安心、健康で健全な「元気都市あきしま」のモデル地域の一つとして、より一層のご活躍をご期待申し上げるところでございます。

結びに、「市立武蔵野会館運営協議会」の益々のご発展と、皆様方のご健勝、ご活躍をご祈念いたしまして、10 周年記念誌発行に当たりましてのお祝いの言葉とさせていただきます。

市立武蔵野会館運営協議会設立 10 周年を祝して

あきしま・街づくり市民会議・なかがみ 会長 北村 実



10 数年前、中神駅をはさんで南側と北側の地域にコミュニティ協議会設立の動きが持ち上がりました。初めに南側の地域に「街づくり市民会議・なかがみ」が、続いて、市立武蔵野会館の開館に合わせて、その会館を拠点にしたコミュニティ協議会「武蔵野会館運営協議会」が設立しました。会の構成の仕方は、南ではテーマごとに自主的に集まる部会制で、北では地域の諸団体の構成する仕組みで、とそれぞれ形態は違っても、同じように、地域に山積するさまざまな課題を住民自らが解決するための地域組織として、互いに協力し合い、刺激し合いながら歩みを進めてきたといえます。そして、武蔵野会館運営協議会では、ここに設立 10 周年を迎え、誠におめでとうございます。この間、地域団体の活動場所となる武蔵野会館の一部自主管理をはじめ、毎年の「会館まつり」の開催、機関紙「あいスポットプレス」の定期的な発行、防犯防災や子どもの見守り活動、まちの美化活動、地域住民の健康づくりなど、すばらしい活動を積み上げてきたことに敬意を表したいと思います。

これからも、こうした活動が継続され、多くの住民が参加をする中で地域の結びつきをより一層深めて、安心安全で住みよいまちづくりのための取り組みが展開されることを期待いたします。

私たちの協議会でも、そうした志を持って活動を進めてまいりたいと考えておりますので、今後ともご指導・ご支援をよろしくお願いいたします。

市立武蔵野会館運営協議会 10 周年にあたって

まちづくり昭島北 委員長 小野 正敏



武蔵野会館運営協議会設立 10 周年おめでとうございます。

建設説明会の時より関らせていただきました私にとっては短く感じられる 10 年でした。昭島市で初めての自主運営の市立会館であり、地域の活動拠点として位置付けされ、地域の要望を取り入れたコミュニティーセンターとしてスタートした会館運営協議会でした。会館運営に当たっては、色々ご苦労も多かったと思いますが、協議会役員の方々と行政との協働が良く機能した結果が今日に至っています。

武蔵野会館運営協議会の強みは、事務局を中心とした四つ委員会の活発な活動とチームワークの素晴らしさにあります。その象徴的な一例が 11 月に行われる「会館まつり」です。地域の小学校、中学校、趣味のサークル、地域の商店会が集い、合奏や合唱、ダンスや踊り、サークルの作品展示、商店会や地域団体の模擬店により、夜遅くまで、会館の内も外も地域の人々による交流と会話がが続いています。今日までの 10 年と、これからの 10 年、20 年も素晴らしいチームワークと活発な活動を続け、地域の人々に気持ちよく使っていただけるコミュニティーセンターとして益々発展されることを信じています。

写真で見る武蔵野会館運営協議会の活動

定期総会



北川穰一市長の
お祝いのことば



座間康臣初代・3代会長あいさつ
「運営協議会は地域課題の解決に
向けて・・・」



小野正敏2代会長あいさつ



運営協議会役員の紹介（会長1名・副会長3名・会計2名・総務2名・顧問1名・監事2名）



五十嵐公宣武蔵野小学校長の
お祝いのことば（来賓）

市立武蔵野会館



写真で見る武蔵野会館運営協議会の活動

安全まちづくり



新入児童見守り会議にて
大塚隆弘(ミスターポリック)講師による防犯講習会



青パト運転協力者と行政・警察の
担当者との情報交換会



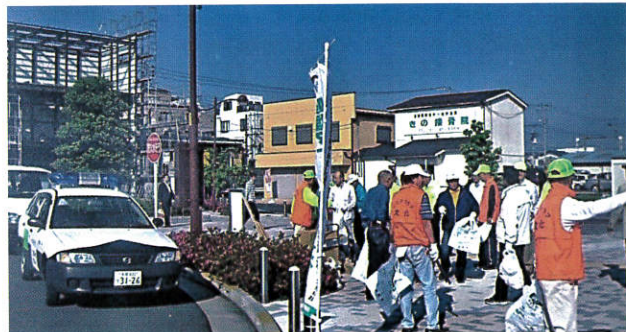
青パトによる地域内防犯パトロール



安全委員会協力員(通学路安全連絡員)による児童生徒の見守り

写真で見る武蔵野会館運営協議会の活動

美しいまちづくり



美化マナーアップ・キャンペーン
(中神駅前北口広場)



まちを綺麗に！見落とさないように・・・



花の植え方を教えます。優しく丁寧にね！



お花さん達で苦労さま



元気に育って綺麗に咲いてね

写真で見る武蔵野会館運営協議会の活動

健康づくり



太田医院太田院長による「認知症を知るための」講演会



認知症を扱った映画「折り梅」



普通救命講習とAED操作体験会

写真で見る武蔵野会館運営協議会の活動

防災



瑞雲中学校の生徒さんと合同防災訓練



スタンドパイプ操作訓練



武蔵野小学校体育館で避難所訓練



山村武彦氏による防災講習会
演題「命を守る防災知識」



市立武蔵野会館消火訓練風景



写真で見る武蔵野会館運営協議会の活動

会館まつり

